



2025 年 11 月 7 日

各 位

日本マクドナルドホールディングス株式会社
代表取締役社長 兼 最高経営責任者(CEO) トーマス・コウ
(コード番号：2702 東証スタンダード)

問合せ先：執行役員 チーフ IR オフィサー 吉田 修子
TEL. 03-6911-6000

2025 年 12 月期 第 3 四半期連結決算状況のお知らせ

日本マクドナルドホールディングス株式会社の 2025 年 12 月期（2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）の第 3 四半期累計期間（2025 年 1 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）の連結業績につきまして、以下のとおりお知らせいたします。

ハイライト

- 全店売上高は前年同期比で増加、既存店売上高は 40 四半期連続でプラスを継続
- 中期経営計画で推進している取り組みの相乗効果により、既存店客数は継続伸長
- 全店売上高の増加に加えて店舗オペレーションの効率化等により、営業利益は前年同期比で増加

(単位：百万円)

	第 3 四半期連結累計期間（1 月～9 月）			
	2024 年度	2025 年度	前年同期比	
全店売上高※1	616,311	660,563	+44,252	+7.2%
売上高	303,613	312,325	+8,711	+2.9%
営業利益	37,160	42,901	+5,741	+15.5%
経常利益	37,679	42,430	+4,751	+12.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	24,252	26,992	+2,740	+11.3%

	2025 年度 第 3 四半期連結累計期間（1 月～9 月） 前年同期比
既存店売上高※2	+5.7%
既存店客数	+4.0%
既存店客単価	+1.6%

※1 全店売上高：直営店舗とフランチャイズ店舗の合計売上高

※2 既存店売上高：13 ヶ月以上開店している店舗の合計売上高

当第 3 四半期連結累計期間におきましては、引き続きお客様の声を伺い QSC と利便性の向上に努めるとともに、マーケティングや店舗・人材などへの投資を積極的に行ったことで、全店売上高は前年同期比で増加となりました。また、既存店売上高も 2015 年度第 4 四半期から 2025 年度第 3 四半期まで 40 四半期連続で増加となりました。既存店客数につきましては、中期経営計画で掲げているお客様の店舗体験を向上させる様々な

取り組みの相乗効果により、多くのお客様にご利用いただき、継続して伸長しました。利益面につきましては、店舗運営コストが上昇傾向にあるなか、全店売上高の増加に加えて店舗オペレーションの効率化等により、営業利益は前年同期比で増加となりました。

今後も、「日本で最も愛されるレストランブランド」であり続けるために、地域に根差したフランチャイズビジネスの強化・拡大を通じて、さらなる成長を目指してまいります。

以 上